

ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 中間評価結果報告書

1. 中間評価を実施した課題

課題名	革新的アジュバント・ワクチンキャリアの開発と技術支援ならびにデータベースの構築
研究開発代表者	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所ヘルス・メディカル微生物研究センター センター長 國澤 純
公募枠	アジュバント・キャリア技術支援に係る研究開発（特定領域公募）

2. 本課題の概要

本課題は、ワクチン・新規モダリティ研究開発の推進に向けて、アジュバント技術及びキャリア技術の技術的サポートを行う支援ユニットの機能を担う研究課題である。アジュバント・キャリア技術分野に精通する国内の計 17 研究機関に所属する分担研究者が、各機関の専門性に基づき「基盤評価プラットフォーム」、「アジュバント開発と評価」、「キャリア開発と評価」、「シーズ探索と免疫応答評価」そして「レギュラトリー研究」の 5 つのグループに分かれ、新規アジュバントやキャリアの開発、アジュバント・キャリアの特性評価（物性、代謝・動態、免疫応答、安全性）のための技術支援プラットフォーム整備に取り組み、研究班内の各グループ間の連携を進めつつ、高度化・充実および技術支援の研究実施体制の構築を進めている。

3. 評価結果

技術支援に関し、依頼者へのアジュバント・キャリアの提供、遺伝子改変マウスを含め、免疫学的解析や病原体を用いた評価、物性や安全性評価、実験系に関する情報提供を実施した。令和 4～6 年度までの 3 年間で計 128 件の支援を行い、実用化に向けた特許出願や企業連携も進めた。上記活動で取得したアジュバント・キャリアに関する特性解析データ（有効性・安全性・物性等に係る解析結果を計 159 項目に分類し整理）は独自に整備を進めるデータベースに搭載し、国内研究者の幅広い利用を意図して令和 6 年 11 月 5 日に一般公開を開始した。また、関連学会でのアウトリーチ活動や年 1 度のシンポジウム開催を通じて情報提供にも取り組んでいる。

以上